

地域の輪 つなぐ広げる 赤い羽根

赤い羽根共同募金は、民間の社会福祉事業を支援するため「社会福祉法」に位置づけられ、毎年10月1日から12月31日までの間、全国一斉に展開されています。

この募金は、市内の全小・中学校での児童・生徒への福祉教育などの取り組みや各地域の福祉会、障がい児・者への福祉事業に使われています。今年もみなさんのご理解とご協力をお願いします。

赤い羽根共同募金運動はじまる

10月1日～12月31日



社協だより

190号

令和2年10月1日

発行
社会福祉法人
宗像市社会福祉協議会
〒811-3437 宗像市久原180
メイトム宗像2階
TEL 0940-37-1300

たすけあいの心

日本で共同募金運動が始まって70年以上が過ぎました。この間、社会経済状況も急激な変化をみせ、人々の生活も意識も変わってきました。また今年も新型コロナウイルス感染症予防による影響により、さまざまな活動が制限されています。このような時でも人々がともに生きていこうという「たすけあい」の心は変わらずに、人々の幸せを願って、今年も共同募金運動が始まります。

自治会や町内会など地域住民のみなさんの協力を得て各世帯にお願いする「戸別募金」をはじめ、市役所、学校、福祉団体を対象にクオカードなどの資料を活用する職域募金、学校や病院、公共施設、事業所などでの募金箱による募金などいろいろ

な方法でお願いしています。令和元年度、みなさんのご協力で1159万8200円の募金が集まりました。ありがとうございます。

令和元年度 募金の使いみち

7000円の目安額

昨年度に市内で集まった募金は、全て福岡県共同募金会へ送金し、配分委員会などの審査の後、市社会福祉協議会を含む各申請団体などに配分されました。昨年度に集まった募金は「令和2年度共同募金の使いみち(表1)」のように有効に活用されています。共同募金は、募金をした地域で生きる寄付金です。

令和2年度の 募金目標額

1159万8200円

共同募金は、募金が集まってから使いみちを決める募金ではありません。事前に地域福祉のための使いみちの計画を立て

ます。この使いみちの計画に必要な額が「目標額」になります。

一世帯 7000円の目安額

市全体の目標額を達成するために、「一世帯ではどれだけの金額を協力したらいいのか」ということが分かりにくいいため、「一世帯7000円を目安に協力していただく」と、計画されている事業が実施できます」と目安額をお知らせすることにしています。

多くの人に支えられている共同募金

「共同募金実績額内訳(表2)」をみると、戸別募金(各世帯からの募金)が共同募金全体の約9割を占め、市内の多くの世帯からの募金に支えられています。

災害等準備金の 積み立て

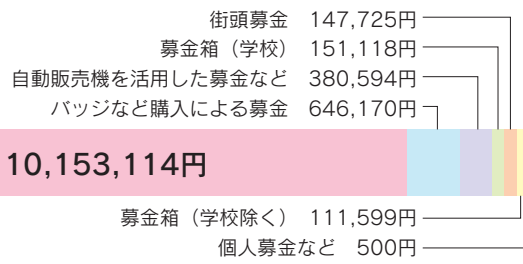
県共同募金会では毎年、県内のための災害等準備金を積み立てています。近年は災害も多く発生

スマートフォンから社協ホームページへ簡単アクセス!

携帯電話(スマートフォン)でQRコードを読み取ると、市社会福祉協議会のさまざまな情報が閲覧できます。

令和元年度 共同募金実績内訳表

各世帯からの募金 10,153,114円



(表2)

し、災害ボランティアセンターが開設される機会も増えています。この際に、災害等準備金が活用され、災害ボランティアセンターの運営を支えました。毎年、みなさんからご協力いただいている赤い羽根共同募金が災害ボランティア活動も支えています。

令和2年度共同募金の 主な使いみち(表1)

昨年度集まった、みなさんからの募金は下記のよう活動に活用されています。赤い羽根共同募金は、みなさまのあたたかな気持ちを、具体的な活動につなげていく、「じぶんの町を良くするしくみ」です。これからもご理解とご協力をお願いします。

項目	金額
高齢者の福祉に 在宅介護者の会の支援 シニアクラブ連合会への助成金 配食サービスボランティアの支援	902,000円
障がい児・者の福祉に 身体障害者福祉協会の支援 あじさいの会への助成金 手話講習会への助成金 あゆみの会への助成金 声の広報配布事業の支援 要約筆記ボランティアの支援 おもちゃ図書館運営の支援 宗像コスモス会への助成金	2,017,000円
ボランティア活動に 福祉ボランティア活動連絡協議会活動の支援 大島地区ボランティア団体への助成金	534,000円
福祉会活動の支援に 地域住民の自主的な地域福祉活動 民生委員児童委員協議会への助成金	2,898,000円
児童・青少年の福祉に 市内幼稚園、保育園、小中学校、高校への福祉教育推進事業 小学校での車いす体験や手話体験などの福祉教育事業	1,033,700円
子育て支援活動に 地域福祉文庫連絡協議会の支援 NPO法人むなかた子育てネット ワークこねつとへの助成金 母子寡婦福祉会の支援	555,000円

その他、県内の福祉施設への支援、災害ボランティア活動、福祉に関する情報提供や啓発活動などに活用されています。



こんにちは。「宗像市地域福祉文庫連絡協議会」です。舌をかみそうくらい長い名前ですが、活動はいたってシンプル。赤ちゃんから高齢の人まで、地域の皆さんに絵本や本の楽しさを笑顔と共に届けています。

『くまの子文庫』『自由ヶ丘文庫』『おいでおいで文庫』『仲よし文庫』の四つの団体で情報を交換しながら活動していますが、現在はコロナ禍の中、活動はほぼ休止状態です。

写真は、去年のちょうどこの時期に開催した講演会の様子です。子育て世代や、同じ活動をされているみなさんのたくさんの参加があり、絵本のおもしろさを再発見でき、とてもワクワクした時間でした。

私たちの活動は、赤い羽根共同募金の配分金に支えられています。心より感謝申し上げます。地域で出来ることを模索しながら、またみなさんと集って学べる場を設けることが早くできるよう切に願いながら、活動を続けていきます。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。



赤い羽根共同募金・配分団体紹介
宗像市地域福祉文庫連絡協議会
『絵本や本の楽しさを笑顔と共に』



赤い羽根自販機で じぶんの町を応援しよう！



赤い羽根自販機とは

飲み物を購入すると、その売上の一部が、赤い羽根共同募金に寄付される自動販売機のことです。

販売業者などが、売上に応じて寄付を行い、市内の地域福祉活動、子どもたちへの福祉教育や災害時のボランティア活動の財源として役立てられます。

自動販売機の管理や商品の補充、故障時の対応はもちろん、ゴミ箱の設置、空き容器の回収、釣銭の管理などは、すべて販売業者が行います。

設置協力者への、販売手数料など通常の自販機設置と同条件のため、設置場所を提供していただくことで、地域貢献につながります。

この赤い羽根自動販売機について、質問などありましたら問い合わせください。



赤い羽根自販機には「ペプシコーラ販売」「伊藤園」「サッポロ飲料」「ハートフル福祉募金」「アサヒみどり販売」「エムエム西日本」など多くの企業に協力いただき、中身や条件が選べます。(販売業者によって、販売手数料や募金方法が異なります。)

QRコードを読み取ると赤い羽根自販機について詳しく閲覧できます。



赤い羽根自動販売機パンフレットQRコード



ボランティアセンターの「V-net」に登録しませんか？



同センターでは「宗像市ボランティアネットワーク」通称「V-net (ブイネット)」を通じて、ボランティアをしたい人としてほしい人を依頼内容に応じて結びつけ、ボランティア活動を支援しています。

登録分野は福祉のほか、「保健・医療、環境、観光、国際交流、まちづくり、子ども、学習ボランティア」の全8分野に分かれています。

登録後は随時ボランティア募集のお知らせや、センターからの広報紙を年2回届けます。

ボランティアをしてみたいと考えている人や、してほしいと思っている人は、まずは登録をおすすめしていますので、お気軽にセンターにお問い合わせください。

ボランティアセンター通信
土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時
ホームページ <http://syakyo.munakata.com/volunteer/>
メールアドレス v-net@syakyo.munakata.com

オレンジのまど

～認知症支援に関するお知らせ～

問い合わせ 市社会福祉協議会 ☎(36)8448

本人と家族のおしゃべりひろば 「それでいい!」の紹介



30分間、がんばっています

「本音を語りあい、元気になるつどい」の場(本人ミーティング)を開く地域が広がっています。当市は、本人と家族のみなさんが「それでいい!」と名付けたつどいを毎月1回開き、聴いてほしいことやその日したいことなど、思い思いに過ごしています。

最近、「体を動かしたい」という本人さんの要望で、ボランティアさんによる音楽療法タイムを設けて楽しく体操をしています。ここに集まるメンバー有志が企画して、来月はバスハイクに行く予定です。

今はまだ「ミーティング」と呼べるような集まりではありませんが、本人や家族にとって本音が話せて、聴くことができる仲間に出逢えるかもしれません。

「それでいい!」で聴こえた本音です

- 日時：毎月第3金曜日 13:30～15:30
- 場所：メイトム宗像内 会議室
- 対象：軽度認知障がい または認知症ある本人、その家族
- 参加費：無料
- 申し込み：必要



本人
・自分が好きなことをしたい!
・指図されるのはイヤだ!
・中学生の時に食べたまんじゅう、おいしかったな～



家族
・嚥下を良くするため、声出しを頑張っています
・この頃(本人の気持ち)が不安定でどうしたらいい?
・トイレの失敗にどう対応したら…

社協だよりは、偶数月の1日号です(年間6回)

社会福祉法人 宗像市社会福祉協議会

大島支所 宗像市大島180番地メイトム宗像内 ☎(37)1300
ホームページ <http://syakyo.munakata.com/> メール info@syakyo.munakata.com
本会は、むなかたタウンプレスを音にして届ける「声の広報」活動を実施しています

寄付
ありがとうございます

・(故)安永玲子 (鐘崎)	・(故)大森宣正 (神湊)
・(故)瀧口利雄 (宮田)	・(故)熊谷芳勝 (王丸)
・(故)春田哲男 (徳重)	・(故)河辺幹夫 (大島)
・(故)山口義明(公園通り)	・(故)福山敏満 (久原)
・(故)有川孝江 (三倉)	

(令和2年8月31日受付分まで)
市社会福祉協議会では、随時寄付を受け付けています。振込や現金書留等でも受け付けさせていただきます。地域福祉の推進のために、ご協力をよろしくお願いいたします。